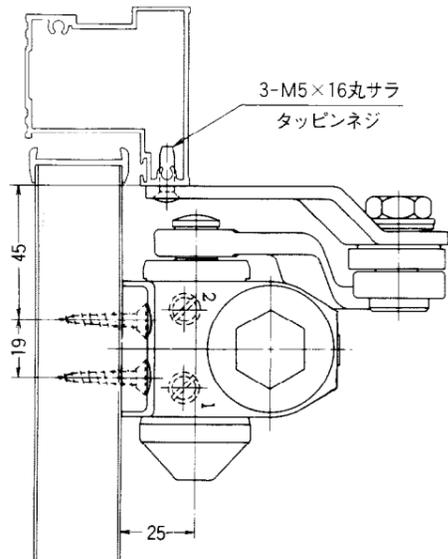
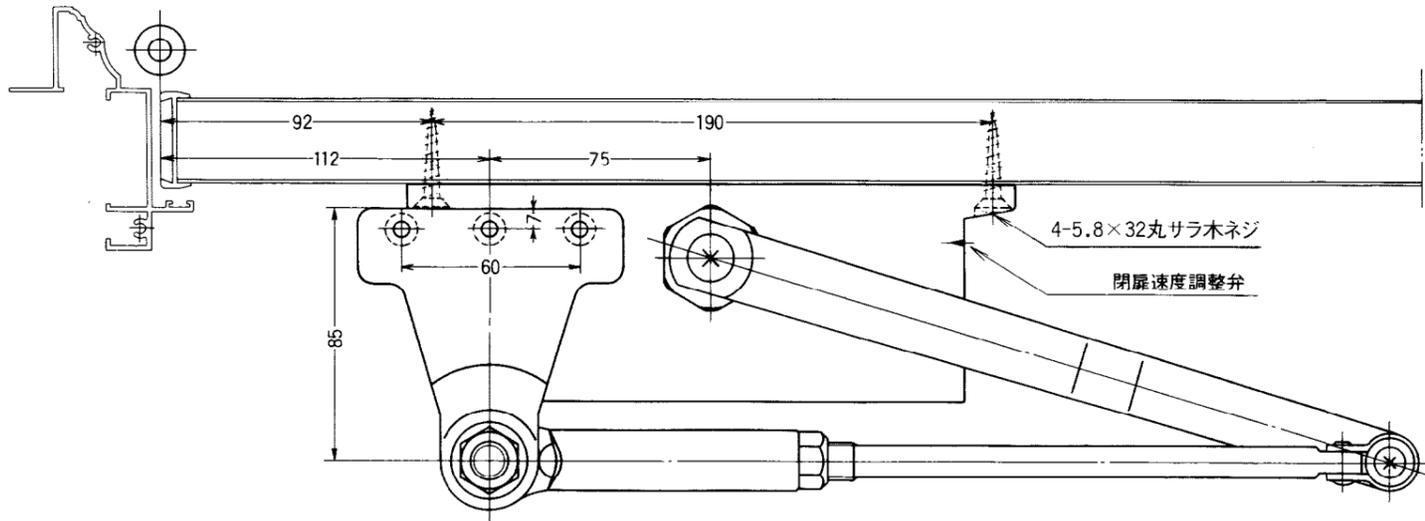
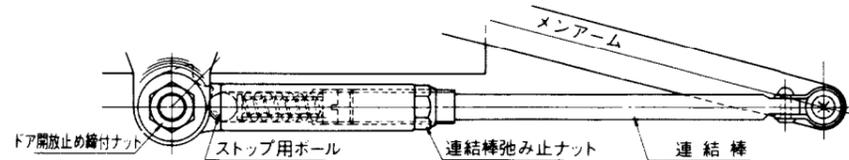


取付完了図



ストップ力について

ストップ力については工場出荷時に調整済みですが、万一調子が悪い場合には下記の要領で行なって下さい。
 ①メインアームと連結棒をはずし連結棒弛み止ナットを弛めてはずし⊖ドライバーでねじこむとストップ力が強くなります。



ドアクローザ調整方法

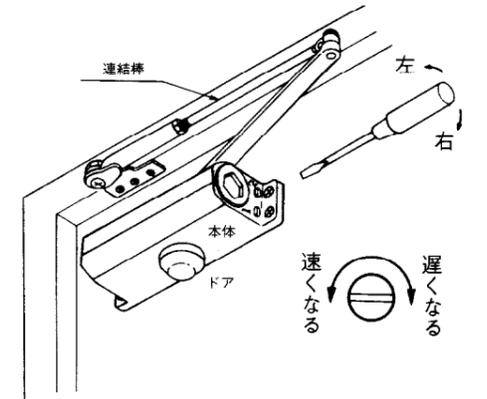
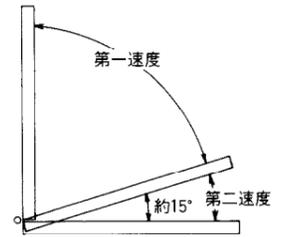
●スピード調整(右、左に廻すだけで簡単です。)

※第二速度調整バルブ(刻印②側 色付き)で下記の要領で行って下さい。

- 閉じ速度が速い時 時計方向に廻す。
- 閉じ速度が遅い時 反時計方向に廻す。



第一速度(刻印①側)は工場にて調整済みですので不要です。
 引寄せが弱い等、特別の場合のみ調整して下さい。



●扉のストップ角度調整

※連結棒の長さ調整

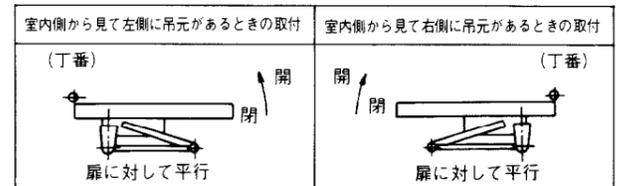
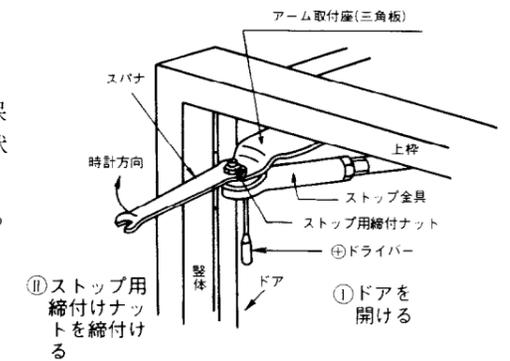
ネジ止めする際、メンアームの初期角度を約15°に保つ為連結棒をドアと平行になる様(ドア全閉状態の時)に調整して下さい。

※メンアームの初期角度を約15°に保つ為棒形状によって平行にならない場合もあります。(フェアリー)

※扉のストップ角度調整方法

- 図の様に行って下さい。
- ①ドアをストップさせたい角度まで開く。
- ②取付座上の締付ナットを付属スパナ(又はモンキー等)で固く締付けて下さい。(時計方向に締付ける)

(ストップ用ナットを完全に締付けないとストップ不良の原因となります。)

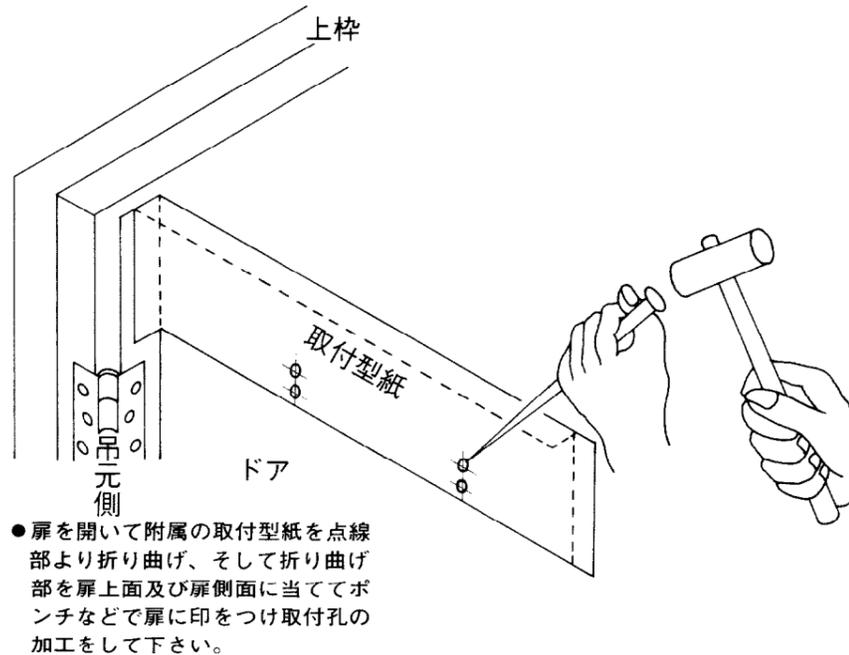


●ドアクローザ取付後の取扱い注意

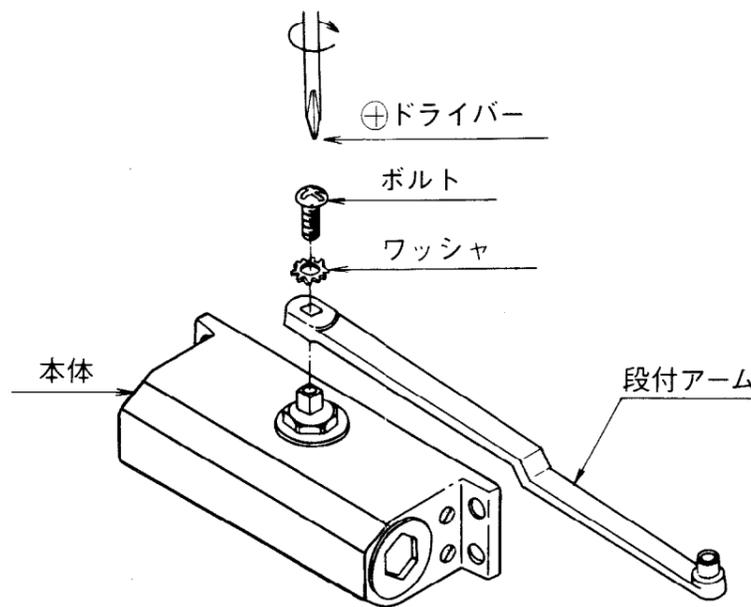
- ※ドアが閉りつつある時、無理にドアの閉まる方向へ強い力で押したり引いたりしますと故障の原因となります。
- ※図の部分へ注油(1年に1回程度)していただきますとより長く御使用いただけます。



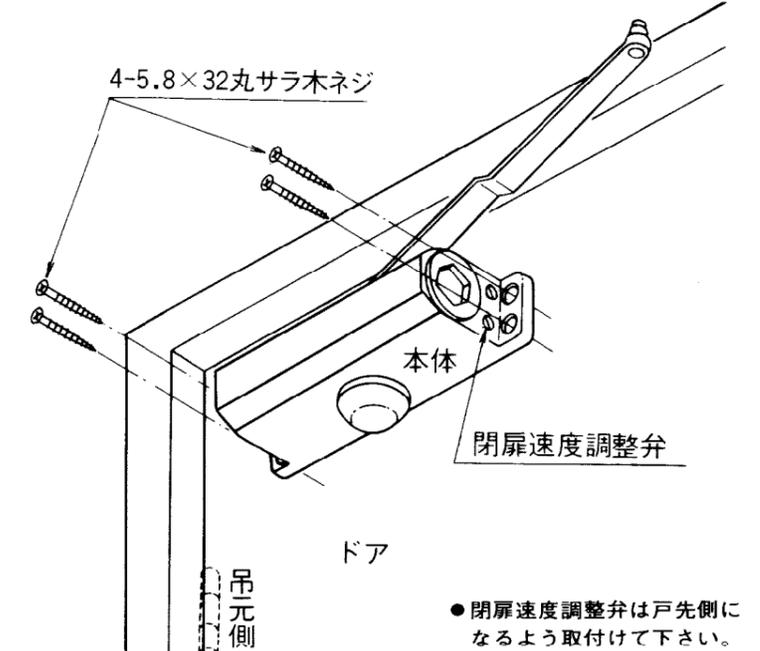
1 本体取付位置を決めて下さい



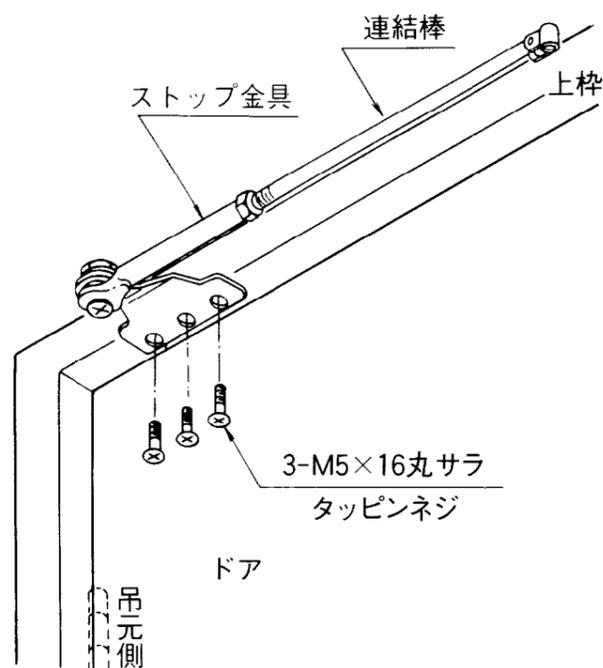
2 本体に段付アームを取付ける



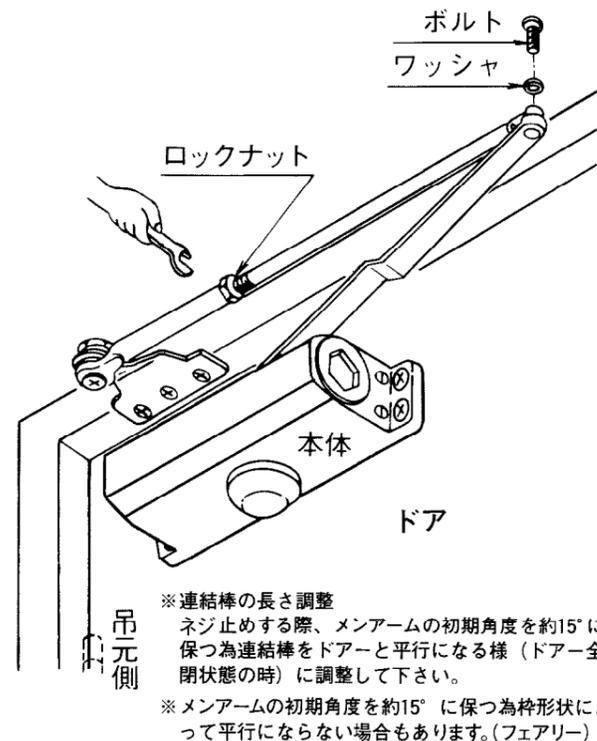
3 本体をドアに取付ける



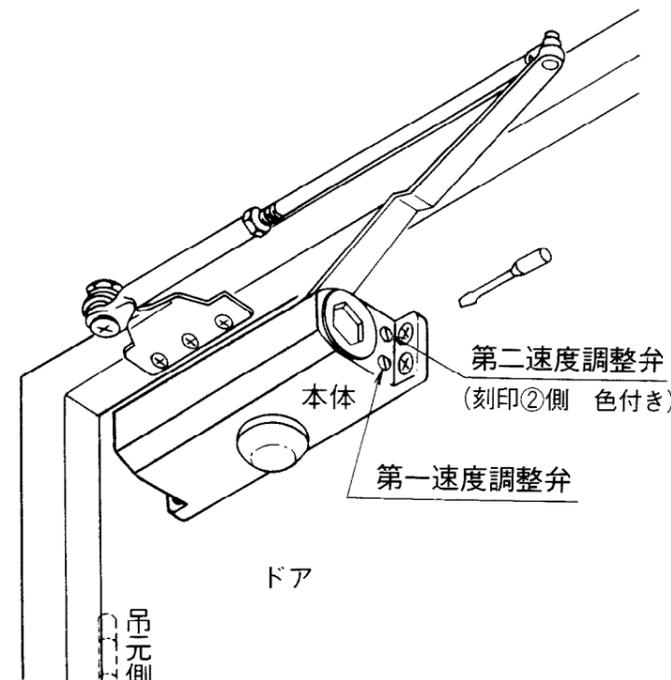
4 アーム取付座(三角板)を上枠に取付ける



5 段付アームと連結棒を結合する



6 ドアの閉じ速度の調整



日本ドアチエック製造株式会社

本社 大阪市生野区巽東三丁目17番10号
〒544 電話(06)758-1251(代表)

東京支店 東京都台東区竜泉一丁目27番9号(ニュースター東ビル)
〒110 電話(03)871-1411(代表)

札幌出張所 札幌市豊平区月寒中央通り一丁目1番12号
〒062 電話(011)851-8255~6番

仙台出張所 仙台市宮城野区宮子代三丁目8番1号
〒983 電話(022)284-7501・6403番

新潟出張所 新潟市京王三丁目12番5号
〒950 電話(025)286-2546番

北陸出張所 金沢市御影町2番23号
〒921 電話(0762)43-2120(代表)

名古屋出張所 名古屋市北区浪打町二丁目80番地の2
〒462 電話(052)981-7531~3番

広島出張所 広島市安佐南区緑井六丁目205番
〒731-01 電話(082)877-1611~2番

高松出張所 高松市高松町津ノ村2077番1号
〒761-01 電話(0878)43-1212~3番

福岡出張所 福岡市博多区下呉服町5番15号
〒812 電話(092)271-5491・5705番